



2017年4月11日

全国1300の工務店が地域の防災拠点になる 日本木造住宅耐震補強事業者協同組合 「地域防災ステーション」プロジェクト始動

日本木造住宅耐震補強事業者協同組合（略称：木耐協／事務局：東京都千代田区／理事長：小野秀男）は、4月11日（火）から「地域防災ステーション」プロジェクトをスタートいたします。

このプロジェクトは、木耐協に在籍する全国の組合員・賛助会員（工務店・リフォーム会社）1300拠点が「地域防災ステーション」となることで、地域の防災力の向上を図ると共に、大規模災害時の拠り所となる環境づくりを進めるものです。

昨今、地震以外にも台風・集中豪雨等、様々な自然災害が発生しており、『事前防災』の重要性が高まっています。そのような中、19年間木造住宅の耐震化に取り組んできた木耐協が“防災”への備えを進め、全国の組合員がそれぞれの地域の防災力向上に貢献し、地域密着での活動に力を入れたいと考えています。

地域防災ステーション 宣言

- 一、自らが救助される側にならぬよう、防災意識を高めます
- 一、非常時に情報の受発信が行えるように準備します
- 一、人々が集まりやすい場を作るため、日頃から近隣とのコミュニケーションを図ります

地域防災ステーション ログマーク



地域防災ステーションプロジェクトとしての動き

- ・ 木耐協事務局から全国の組合員・賛助会員に対して、事業者が備えるべき心構え・備蓄等をまとめた「地域防災マニュアル」と本プロジェクトの「のぼり」を送付し、地域防災ステーションとして準備します
- ・ 全国の組合員・賛助会員は、地域防災ステーションとして備え、近隣住民やお客様に対して「地震防災ガイドブック」の配布等を行い、地域の防災力向上に努めます

~~~~~ 本件に関するお問い合わせ先 ~~~~~

日本木造住宅耐震補強事業者協同組合 事務局 担当：関  
〒100-0083 東京都千代田区麴町2-12-1 グランアクス麴町7階 TEL:03-6261-2040  
URL <http://www.mokutaikyo.com/> Eメール [jimukyoku@mokutaikyo.com](mailto:jimukyoku@mokutaikyo.com)

● **地域防災マニュアル**

事業者として、大規模災害に対してどのような備えをし、どのような情報を確認しておくべきか。また、災害発生時にはどのように行動すべきかもまとめています。(A4/24ページ)



● **地震防災ガイドブック**

組合員がお客様や近隣消費者に配布する簡易防災ガイドブック。自宅の耐震診断・補強、家具固定、連絡手段・集合場所等、予め備えておくことをまとめています。(A4/4ページ)



● **のぼり**

店頭に掲げるのぼり。2タイプ。



● **木耐協推奨パッケージ**

非常用電池、非常用トイレ等、ライフライン断絶時に最も重要な備蓄を中心にそろえました。



~~~~~ 本件に関するお問い合わせ先 ~~~~~

日本木造住宅耐震補強事業者協同組合 事務局 担当： 関
 〒100-0083 東京都千代田区麹町2-12-1 グランアクス麹町7階 TEL:03-6261-2040
 URL <http://www.mokutaikyo.com/> Eメール jimukyoku@mokutaikyo.com